

第5章 結果

第1節 分析対象

301名にアンケートを配布し、全員から回答を得た。うち1名はアンケートには回答したが、歯科健診を希望せず受診しなかった。300名はすべて有効回答であった。

(1) 対象について

a) 職種

職種	(人)	(%)
管理職	78	25.2%
総合職営業	56	18.6%
総合職その他	110	36.5%
一般職	59	19.6%
合計	301	100%

職種は営業職以外の総合職が最も多く、37%を占めていた。次いで管理職、一般職、営業職であった。

b) 性別

性別	(人)	(%)
男	247	82.1%
女	54	17.9%
合計	301	100%

性別は男性が約80%、女性が約20%であった。この結果は対象とした企業の本社における男女比とほぼ同等であった。

c) 年齢

年齢	(人)	(%)
20代	49	16.3%
30代	59	19.6%
40代	104	34.6%
50代	80	26.6%
60代	9	3.0%
合計	301	100%

年齢は40代が最も多く、35%であった。ついで50代、30代となり、20代は最も少なく16%であった。

(2) アンケート調査

a) 清掃用具の使用頻度

1) 清掃用具の使用頻度 (人) (%)

0回	173	57.5%
1回	50	16.6%
2回	17	5.6%
3回以上	61	20.3%
合計	301	100%

「現在、歯間ブラシまたはデンタルフロスなど歯ブラシ（電動歯ブラシ）以外の清掃用具を1週間にどれくらい使いますか」という問いに対して、「0回」と答えた人が最も多く、57%であった。次いで「3回以上」、「1回」、「2回」の順であった。

b) 糖の摂取について

2) 糖の摂取 (人) (%)

する	78	25.2%
どちらかといえばする	46	15.3%
どちらかといえばしない	68	21.9%
しない	113	37.5%
合計	301	100%

「会社で缶コーヒー（砂糖を含む）やジュースをよく飲みますか」という問いに対して、「しない」と回答した人が38%と最も多く、ついで「する」、「どちらかといえばしない」、「どちらかといえばする」の順であった。

c) 喫煙

3) 喫煙 (人) (%)

はい	51	16.9%
いいえ	250	83.1%
合計	301	100%

「たばこを吸いますか」という質問に対して、「いいえ」と答えた人が約80%と多く、「はい」と答えた人は約20%であった。

d) 社内に歯ブラシをおいているか

4) 社内に歯ブラシをおいているか (人) (%)

はい	150	49.8%
いいえ	151	50.2%
合計	301	100%

「歯ブラシを社内に置いてありますか、または持ち歩いていますか」という質問に対して、「はい」と答えた人と、「いいえ」と答えた人はほぼ同数であった。

e) 昼食時の歯磨き

5) 昼食時の歯磨き	(人)	(%)
はい	122	81.3%
いいえ	28	18.7%
合計	150	100%

d) 「社内に歯ブラシをおいているか」において「はい」と答えた人のうち、社内で昼休みに歯磨きを行っている人は約 80%であった。

f) 1日の歯磨きの回数

6) 1日の歯磨きの回数	(人)	(%)
0回	0	0.0%
1回	50	16.6%
2回	156	51.8%
3回以上	95	31.6%
合計	301	100%

「日常の歯磨きは1日に何回行いますか」という問いに対して、「2回」と答えた人が52%と一番多く、次いで「3回以上」、「1回」となった。1日に一度も歯を磨かない人はいなかった。

g) 1年の健診の回数

7) 1年の健診の回数	(人)	(%)
0回	105	34.9%
1回	147	48.8%
2回	28	9.3%
3回以上	21	7.0%
合計	301	100%

「1年間に何回、歯科医院で定期的に歯石を取ったり健診を受けたりしていますか」という問いに対しては、「1回」という回答がもっと多かった。65%の人が1年に1回以上健診をうけているのに対し、35%の人は一度も健診を受けていなかった。

h) インプラントの有無

8) インプラントの有無 (人) (%)		
はい	24	8.0%
いいえ	277	92.0%
合計	301	100%

「現在、口の中にインプラントが入っていますか」という問いに対して、ほとんどの人はインプラント治療を受けていなかったが、8%の人にインプラント治療経験者がみられた。

i) 1週間の運動習慣

9) 1週間の運動習慣 (人) (%)		
0回	103	34.2%
1回	125	41.5%
2回	49	16.3%
3回以上	24	8.0%
合計	301	100%

「1週間に何回くらい運動をする習慣がありますか」という問いに対して、「1回」と答えたひとが42%と最も多く、1回以上であった人は66%であった。

j) 1週間の飲酒回数

10) 1週間の飲酒回数 (人) (%)		
0回	44	14.6%
1回	59	19.6%
2回	50	16.6%
3回以上	148	49.2%
合計	301	100%

「1週間に何回くらい飲酒をしますか」という問いに対しては、「3回以上」と答える人の割合が最も多かった。

k) デンタルワード

11) デンタルワード	(人)	(%)
1個	1	0.3%
2個	6	2.0%
3個	10	3.3%
4個	11	3.7%
5個	20	6.6%
6個	29	9.6%
7個	44	14.6%
8個	117	38.9%
9個	58	19.3%
10個	5	1.7%
合計	301	100%

「プラーク（歯垢）、歯間ブラシ、デンタルフロス（糸ようじ）、歯周ポケット、スクレーピング、歯石、歯肉炎、8020運動、歯科衛生士、歯周病のうち、いくつ知っている単語がありますか」という問いに対して、8個と回答した人が最も多く39%であった。

1) 健診の歯周病の効果

12) 健診の歯周病の効果	(人)	(%)
そう思う	212	70.4%
どちらかというと思う	82	27.2%
どちらかというと思わない	5	1.7%
そう思わない	2	0.7%
合計	301	100%

「定期健診に行くことは歯茎に病気の予防に効果があると思いますか」という問いに対して、「そう思う」と答えた人が最も多く、70%であった。

m) 歯周病のセルフケアの効果

13) 歯周病のセルフケアの効果	(人)	(%)
そう思う	127	42.2%
どちらかというと思う	138	45.2%
どちらかというと思わない	29	9.6%
そう思わない	9	3.0%
合計	301	100%

「歯茎の病気は自分で気をつけることで防ぐことができますか」という問いに対して「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人は合わせて87%であった。

n) 喫煙の歯周病への影響

14) 喫煙の歯周病への影響 (人) (%)

そう思う	185	61.5%
どちらかというと思う	88	29.2%
どちらかというと思わない	23	7.6%
そう思わない	5	1.7%
合計	301	100%

「喫煙は歯茎の病気に悪い影響を与えますか」という問いに対して、「そう思う」、「どちらかというと思う」と答えた人は合わせて90%であった。

o) コンタクトへ毛先が届くか

15) コンタクトへ毛先が届くか (人) (%)

はい	230	76.4%
いいえ	71	23.6%
合計	301	100%

「歯と歯の間に歯ブラシの毛先が届くようにして磨いていますか」という問いに対して、「はい」と回答した人は76%であった。

p) 歯頸部を意識しているか

16) 歯頸部を意識しているか (人) (%)

はい	240	79.7%
いいえ	61	20.3%
合計	301	100%

「歯と歯茎の境を意識して歯を磨くようにしてありますか」という問いに対し、「はい」と回答した人は80%であった。

q) 口腔内の観察

17) 口腔内の観察 (人) (%)

はい	87	28.9%
いいえ	214	71.1%
合計	301	100%

「1週間に1度以上鏡で歯や歯茎を注意して見ていますか」という問いに対して、「はい」と答えた人は少なく29%であった。

r) 周囲の昼食時の歯磨き

18) 周囲の昼食時の歯磨き (人) (%)		
誰もしていない	12	4.0%
2~3人	190	63.1%
半分以上	84	27.9%
ほとんどの人がしている	15	5.0%
合計	301	100%

「社内の部署で昼休みにどれくらいの方が歯磨きをしていますか」という問いに対して、「2~3人以上」と答えたのは96人であった。そのうち、「ほとんどの人がしている」と回答したのはわずか5%であった。

s) 近くの歯科医院の有無

19) 近くの歯科医院の有無 (人) (%)		
はい	253	84.1%
いいえ	48	15.9%
合計	301	100%

「自宅から歩ける範囲に歯科医院がありますか」という問いに対して、「はい」と答えた人は84%であった。

t) かかりつけの有無

20) かかりつけの有無 (人) (%)		
はい	162	53.8%
いいえ	139	46.2%
合計	301	100%

「かかりつけの歯科医院がありますか」という問いに対して、「はい」と答えた人は54%であった。

u) 清掃補助用具の指導

21) 清掃補助用具の指導 (人) (%)		
はい	189	62.8%
いいえ	112	37.2%
合計	301	100%

「歯科医院で歯ブラシ、デンタルフロス、歯間ブラシの使用方法について指導を受けたことがありますか」という問いに対して、「はい」と答えた人は「いいえ」と答えた人に比べて多く、63%であった。

v) 指導時の感想

22) 指導時の感想	(人)	(%)
良くなかった	3	1.6%
どちらかといえば良くなかった	7	3.7%
どちらかといえば良かった	90	47.6%
良かった	89	47.1%
合計	189	100%

u) 清掃補助用具の指導において「はい」と回答した人のうち、その感想について「良かった」、「どちらかといえば良かった」と回答した人は95%であった。

w) スケーリングの経験

23) スケーリングの経験(人)	(%)
はい	270 89.7%
いいえ	31 10.3%
合計	301 100%

「歯科医院で歯石を取ってもらったことがありますか」という問いに対して、「はい」と答えた人は90%でほとんどの人が歯石除去の経験があった。

x) スケーリングの感想

24) スケーリングの感想	(人)	(%)
良くなかった	18	6.7%
どちらかといえば良くなかった	14	5.2%
どちらかといえば良かった	72	26.7%
良かった	166	61.5%
合計	270	100%

w) 「スケーリングの経験」において歯石の除去をしたことがあると回答した人のうち、歯石除去の感想について「良かった」、「どちらかといえば良かった」と回答した人は88%であった。

x) 清掃補助用具を使用できるか

25) 清掃補助用具を使用できるか	(人)	(%)
わからない	69	22.9%
できない	32	10.6%
だいたいできる	176	58.5%
上手にできる	24	8.0%
合計	301	100%

「フロスをや歯間ブラシを使うことができますか」という問いに対して、「だいたい

できる」、「上手にできる」と回答した人は66%であった。

y) 社内の実技指導への希望

26) 社内の実技指導への希望(人) (%)

そう思う	65	21.6%
どちらかというと思う	154	51.2%
どちらかというと思わない	56	18.6%
そう思わない	26	8.6%
合計	301	100%

「社内で歯茎の予防の話やしかたの実技指導を受ける機会があったら受けてみたいですか」という問いに対して、「そう思う」、「どちらかというと思う」と回答した人は73%であった。

z) マウスウォッシュの使用

27) マウスウォッシュの使用 (人) (%)

0回	177	58.8%
1回	39	13.0%
2回	24	8.0%
3回以上	61	20.3%
合計	301	100%

「1週間に何回、マウスウォッシュなどの洗口剤を使ったり、口臭予防のタブレットを食べたりしますか」という問いに対して、約60%の人が「0回」と回答した。

aa) 会社の早退遅刻

28) 会社の早退遅刻 (人) (%)

0回	296	98.3%
1回	4	1.3%
2回	0	0.0%
3回以上	1	0.3%
合計	301	100%

「この1年間に、歯や歯茎のことが原因で会社を早退・遅刻したことが何回ありますか」という問いに対して、98%の人が一度もないと回答した。

ab) 仕事が手につかない

29) 仕事が手につかない	(人)	(%)
0回	291	96.7%
1回	8	2.7%
2回	1	0.3%
3回以上	1	0.3%
合計	301	100%

「この1年間に、歯や歯茎のことが原因で仕事が手につかなかったことがありますか」という問いに対して、97%の人が一度もないと回答した。

ac) 睡眠への影響

30) 睡眠への影響	(人)	(%)
0回	289	96.0%
1回	9	3.0%
2回	1	0.3%
3回以上	2	0.7%
合計	301	100%

「この1年間に、歯や歯茎のことが原因で良く眠れなかったことがありますか」という問いに対して、96%の人が一度もないと回答した。

ad) 食事への影響

31) 食事への影響	(人)	(%)
0回	273	90.7%
1回	13	4.3%
2回	4	1.3%
3回以上	11	3.7%
合計	301	100%

「この1年間に、歯や歯茎のことが原因で事が美味しく食事ができなかったことが何回ありますか」という問いに対して、91%の人が一度もないと回答した。

ae) 困りごと

32) 困りごと	(人)	(%)
何もない	176	58.5%
1つ以上ある	125	41.5%
合計	301	100%

「現在口の中のことで、困りごとはありますか」という問いに対して、58%の人が何もないと回答した。

第2節 保健行動と健康状態の相関

保健行動についての質問 11 項目と、OHI-S 及び CPITN の健康状態、準備因子、強化因子、実現因子、環境因子の 4 つの因子についての相関分析を行った。結果は以下のとおりである。

(1) 保健行動と健康状態について

OHI-S と CPITN の値は 0 に近いほど健康状態は良好で、数値が大きくなるほど健康状態は悪くなる。保健行動の「清掃用具の使用頻度」、「社内に歯ブラシをおいているか」、「昼食時の歯磨き」、「1 日の歯磨き回数」、「1 年の健診の回数」の項目において、健康状態の OHI-S と弱い負の相関が認められた。保健行動と健康状態の CPITN においては相関が認められなかった。

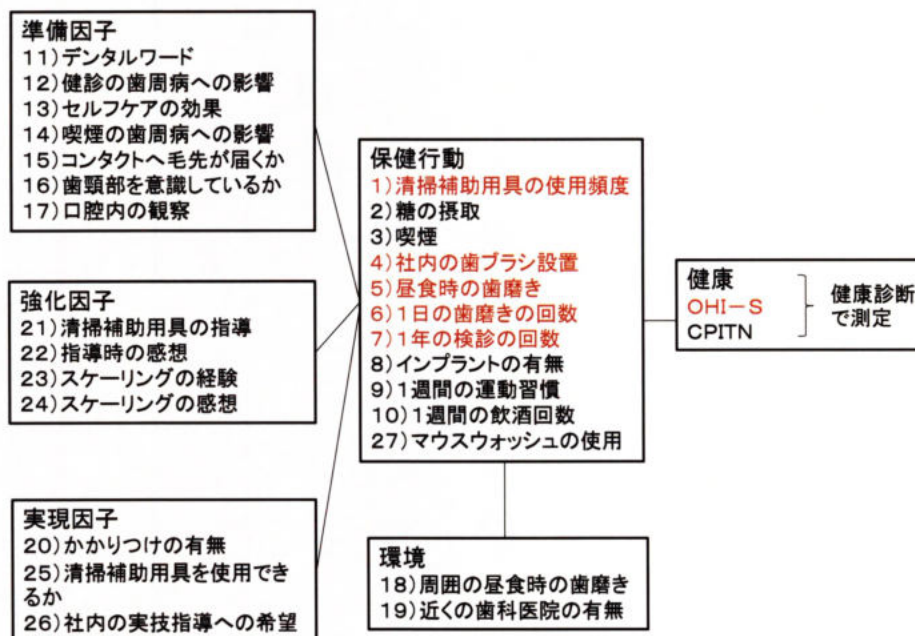


図3 プリシードプロシードモデルにおける保健行動と健康の相関

表6 保健行動と健康との相関

n=300

		健康状態	
		OHI-S	CPITN
1)清掃用具の使用頻度	-0.28 **	-0.10	
2)糖の摂取	0.13 *	0.04	
3)喫煙	-0.10	-0.18 **	
4)社内に歯ブラシを置いているか	-0.23 **	-0.08	
5)昼食時の歯磨き	-0.23 **	-0.02	
6)1日の歯磨き回数	-0.22 **	-0.04	
7)1年の健診の回数	-0.25 **	-0.12 *	
8)インプラントの有無	0.06	0.00	
9)1週間の運動習慣	-0.03	0.06	
10)1週間の飲酒回数	0.03	-0.12 *	
27)マウスウォッシュ等の使用	-0.06	-0.04	

・分析にはSpearmanの順位相関係数を用いた

・*p<0.05 ** p<0.01

(2) 保健行動と準備因子について

準備因子の「デンタルワード」と、保健行動の「糖の摂取」の項目において弱い負の相関が、保健行動の「1年の健診の回数」の項目において弱い正の相関が認められた。また、準備因子の「口腔内の観察」と保健行動の「清掃用具の使用頻度」の項目において弱い正の相関が、準備因子の「歯頸部を意識しているか」の項目と、保健行動の「糖の摂取」の項目において、弱い負の相関が認められた。

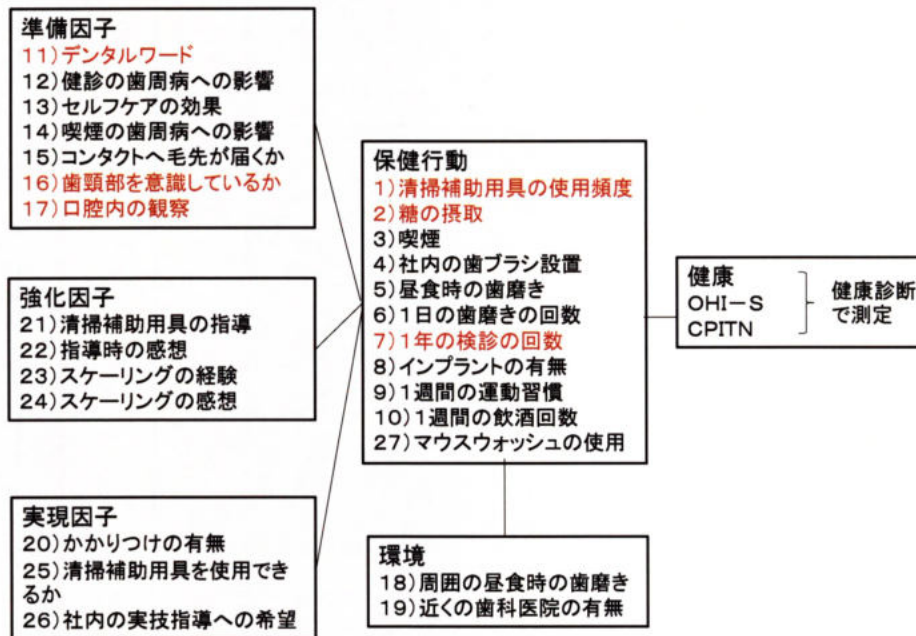


図4 プリシードプロシードモデルにおける保健行動と準備因子の相関

表7 保健行動と準備因子との相関

n=300

		準備因子						
		12)デンタル ワード	12)健診の歯 周病の効果	13)歯周病の セルフケアの 効果	14)喫煙	15)コンタクト へ毛先が届く か	16)歯頸部を 意識している か	17)口腔内の 観察
1)清掃用具の 使用頻度	0.18	0.12	0.09	0.13 *	0.08	0.07	0.23 **	
2)糖の摂取	-0.22 **	-0.05	-0.04	-0.10	-0.07	-0.20 **	-0.02	
3)喫煙	0.17 **	0.14 *	0.05	0.19 **	0.08	0.04	0.07	
4)社内に歯ブラシ を置いているか	0.18 **	0.06	0.05	-0.01	0.13 *	0.12 *	0.19 **	
5)昼食時の歯磨き	0.17 **	0.02	0.04	-0.02	0.10	0.13 *	0.17 **	
6)1日の歯磨き 回数	0.18 **	0.04	0.11	0.08	0.13 *	0.14 *	0.13 *	
7)1年の健診の 回数	0.21 **	0.10	0.15 **	0.10	0.14 *	0.14 *	0.13 *	
8)インプラントの 有無	-0.12 *	-0.06	0.03	0.00	-0.02	-0.12 *	0.03	
9)1週間の 運動習慣	-0.03	0.08	0.00	0.04	0.00	-0.01	0.00	
10)1週間の 飲酒回数	0.02	0.01	0.09	0.11	0.00	-0.07	0.04	
27)マウスウォッシュ 等の使用	0.21 **	0.10	0.15	0.10	0.14 *	0.14 *	0.13 *	

・分析にはSpearmanの順位相関係数を用いた

・*p<0.05 ** p<0.01

(3) 保健行動と強化因子について

保健行動の「1年の健診回数の項目と強化因子の「清掃補助用具の指導」、「スケーリングの経験」の項目において、また保健行動の「清掃用具の使用頻度」と強化因子の「指導時の感想」の項目において、弱い正の相関が認められた。

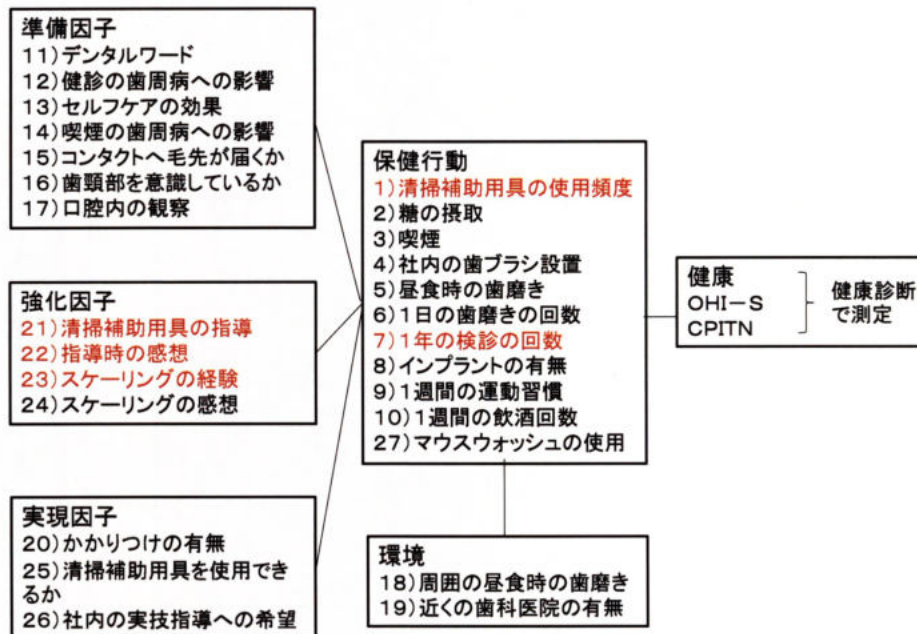


図5 プリシードプロシードモデルにおける保健行動と強化因子の相関

表8 保健行動と強化因子との相関

n=300

		強化因子			
		21) 補助用具の指導	22) 指導時の感想	23) スケーリングの経験	24) スケーリングの感想
1) 清掃用具の使用頻度	0.19 **	0.20 **	0.14 *	-0.02	
2) 糖の摂取	-0.15 *	-0.07	-0.09	0.10	
3) 喫煙	0.07	0.11	-0.01	0.13	
4) 社内に歯ブラシを置いているか	0.08	0.19 *	0.01	0.02	
5) 昼食時の歯磨き	0.08	0.15 *	0.05	-0.05	
6) 1日の歯磨き回数	0.10	0.18 *	0.03	-0.02	
7) 1年の健診の回数	0.30 **	0.09	0.37 **	0.13	
8) インプラントの有無	0.03	0.01	-0.06	0.03	
9) 1週間の運動習慣	0.03	0.03	0.10	-0.03	
10) 1週間の飲酒回数	0.03	0.05	-0.11 *	-0.01	
27) マウスウォッシュ等の使用	-0.11	-0.02	-0.08	0.14	

・分析にはSpearmanの順位相関係数を用いた

・*p<0.05 ** p<0.01

(4) 保健行動と実現因子について

保健行動の「清掃用具の使用頻度」の項目と、実現因子の「かかりつけの有無」の項目について弱い正の相関が、「清掃補助用具を使用できるか」の項目においてやや強い正の相関が認められた。また、保健行動の「糖の摂取」の項目と、実現因子の「清掃補助用具を使用できるか」の項目において弱い負の相関が、保健行動の「昼食時の歯磨き」の項目と、実現因子の「社内の実技指導への希望」の項目において弱い正の相関が認められた。保健行動の「1年の健診の回数」の項目と、実現因子の「かかりつけの有無」の項目においてやや強い正の相関が、「清掃補助用具を使用できるか」の項目において弱い正の相関が認められた。

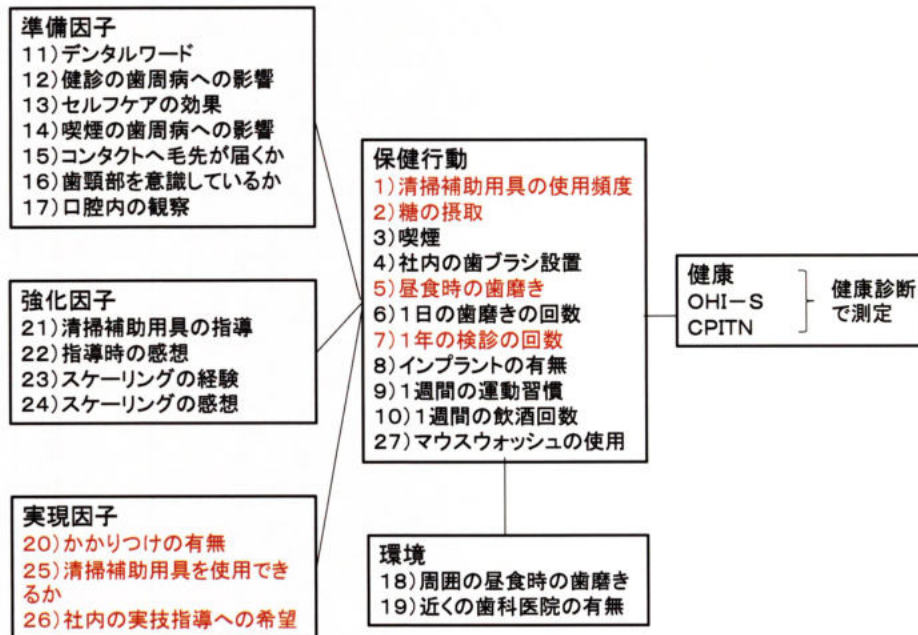


図6 プリシードプロシードモデルにおける保健行動と実現因子の相関

表9 保健行動と実現因子との相関

n=300

		実現因子		
		20) かかりつけの有無	25) 清掃補助用具を使用できるか	26) 社内の実現指導への希望
1) 清掃用具の使用頻度	0.24 **	0.48 **	0.10	
2) 糖の摂取	-0.16	-0.20	-0.04	
3) 喫煙	0.10	0.03	0.12 *	
4) 社内に歯ブラシを置いているか	0.18 **	0.18 **	0.19 **	
5) 昼食時の歯磨き	0.18 **	0.17 **	0.21 **	
6) 1日の歯磨き回数	0.17 **	0.18 **	0.15 **	
7) 1年の健診の回数	0.43 **	0.22 **	0.01	
8) インプラントの有無	-0.13 *	-0.01	0.06	
9) 1週間の運動習慣	0.08	0.05	0.04	
10) 1週間の飲酒回数	0.07	-0.05	0.05	
27) マウスウォッシュ等の使用	-0.06	0.00	-0.03	

・分析にはSpearmanの順位相関係数を用いた

・*p<0.05 ** p<0.01

5) 保健行動と環境因子について

環境因子の「周囲の昼食時の歯磨き」の項目と、保健行動の「清掃用具の使用頻度」、「1日の歯磨きの回数」の項目について弱い正の相関が、保健行動の「社内に歯ブラシをおいているか」、「昼食時の歯磨き」の項目においてやや強い正の相関が認められた。

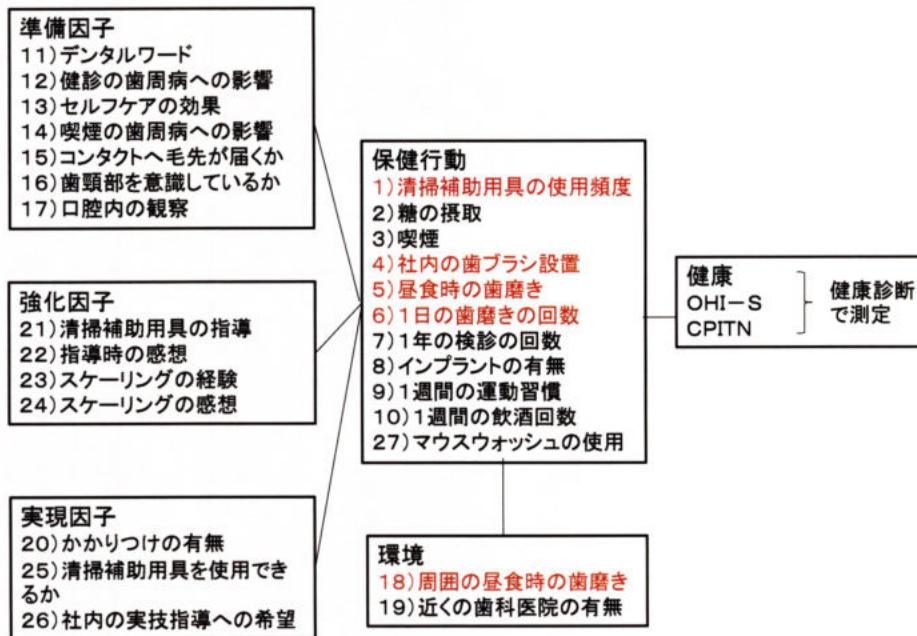


図7 プリシードプロシードモデルにおける保健行動と環境因子の相関

表10 保健行動と環境因子との相関 n=300

		環境因子	
		18) 周囲の 昼食時の 歯磨き	19) 近くの歯 科医院の 有無
1) 清掃用具の 使用頻度	0.22 **	-0.03	
2) 糖の摂取	-0.13 *	-0.06	
3) 喫煙	0.02	0.05	
4) 社内に歯ブラシ を置いているか	0.42 **	-0.04	
5) 昼食時の歯磨き	0.48 **	-0.03	
6) 1日の歯磨き 回数	0.39 **	-0.03	
7) 1年の健診の 回数	0.13 *	0.11	
8) インプラントの 有無	0.05	-0.06	
9) 1週間の 運動習慣	-0.02	-0.01	
10) 1週間の 飲酒回数	0.05	-0.03	
27) マウスウォッシュ 等の使用	0.09	-0.07	

・分析にはSpearmanの順位相関係数を用いた

・*p<0.05 ** p<0.01